

「こども・若者計画」の策定について ～こどもたちによるこどものための計画策定に向けて～

1 計画の趣旨

国においては、「こども基本法」及び「こども大綱」に基づき、すべてのこどもが身体的・精神的・社会的に幸福な生活を送ることができる「こどもまんなか社会」の実現を目指し、取り組みが進められています。

本市においても、こども施策を総合的に推進するため、こども・若者の意見を聴き、その意見を反映させた、こどもによるこどものための『こども・若者計画』を策定し、「第3期子ども・子育て支援事業計画」と一体的に推進します。

2 こども・若者計画策定の方向性

計画策定に際しては、一般公募した「こども・若者会議」メンバーが直接こども・若者の生の声を聴き、意見を出し合い、こども・若者計画を創り上げます。意見を出しにくいこども・若者の声についても、幅広く聴けるよう取り組み、未来の明石のまちづくりに繋げていきます。

3 こども・若者会議について

(1) メンバー構成

市内在住または在学・在勤の6～29歳までのこども・若者で未来の明石のまちづくりに感心がある37人

(小学生14人、中学生8人、高校・大学生9人、社会人等6人)

(2) 任期

令和7年6月1日～令和8年3月31日

4 こども・若者の意見聴取について

こども食堂やユーススペース、タウンミーティング等地域のこども・若者が集まる場に出向き、直接声を聴くほか、意見を出しにくいこども・若者についても関わりを持つ担当部署等(教育・福祉など)を通じて声を聴くとともに、スマートフォンやタブレットを用いたアンケートを実施し、計画に反映します。

また10月の「対話と共創ウィーク」において「拡大版こども・若者会議」を開催し、こども・若者会議メンバー自身がこれまで聴いた意見をもとに策定した計画素案を説明し、さらに幅広くこども・若者の意見を求める予定です。

5 今後のスケジュール（案）

時 期	内 容
令和7年7月5日	こども・若者会議 ①
7月	児童福祉専門分科会 ① 計画の趣旨目的の説明
7月～8月	こども・若者の意見聴取
9月	こども・若者会議 ② 計画内容の協議・検討
10月	拡大版こども・若者会議
11月	児童福祉専門分科会 ② 計画素案の提示
12月	文教厚生常任委員会 計画素案の報告 こども・若者会議 ③ 計画素案の意見・フィードバック
令和8年1月	パブリックコメントの実施
2月	児童福祉専門分科会 ③ パブリックコメント結果報告、計画案の提示
3月	文教厚生常任委員会 計画案の報告 こども・若者会議 ④ 計画案の意見・フィードバック
3月末	こども・若者計画 発表会